

令和5年度

住吉小学校

2年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「まちが大すきたんけんたい」  
(活動名)

ねらい：  
・地域と関わる活動を通して、自分たちの生活は様々な人や場所と関わっていることに気付く。  
・地域やそこで働いている人々について考えたり、公共施設などのよさや働きを捉えたりする。

## お気に入りの場所調べ

【6月8日】

タブレットを活用しながら、自分の家や学校の周りの「お気に入りの場所」を調べました。調べたことを紹介マップにまとめ、発表しました。



## ルピナス見学

【7月6日】

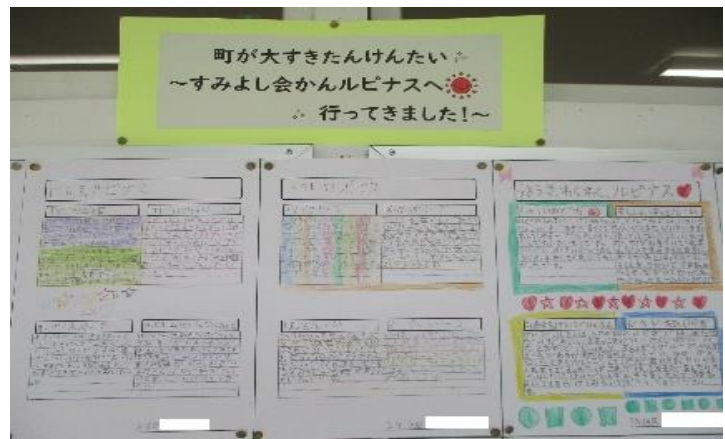
住吉会館ルピナスに行き、施設の中を見学させていただきました。事前学習で、「ルピナスって近くにあるけど、どんな場所だろう。」「どんな人が働いているのだろう。」などとみんなで疑問点をあげました。職員の方の話を聞き、一生懸命にメモを取る姿が見られました。



## 見学のまとめ！

【7月10日】

住吉会館ルピナスで働く職員の方の話を聞いて、気付いたことや初めて知ったことなどを新聞にまとめました。一度は訪れたことのある児童も、新しい発見があったようです。印象に残ったことについて見出しを立て、自分の言葉でまとめました。



【10月12日】

谷戸図書館に行き、図書館の職員の方がどのような思いで働いているのかお話を聞き、調べてきました。本が大好きな子どもたちは、「こんなにいろいろな本があるんだ!」「こんな工夫があるんだ!」「今度来てみよう。」と言って、見学をとても楽しんでいました。実際に本を借りて学校に戻りました。

## 谷戸図書館見学



## 笑顔のひみつ探検隊!



【2月20日】

7つのグループに分かれて、自分たちの住む地域にある施設やお店を訪問しました。普段は見られないところを見せていただき、新しい発見がありました。お話を聞いたり質問したりして、施設やお店の工夫や働く方々の思いを知ることができました。

調べたことをもとに、友達と協力してポスターにまとめました。それぞれの施設やお店で見つけた工夫や働く人々の笑顔のひみつをグループごとに発表します。

## まとめ コラム

「いつも何気なく生活しているけれど、自分たちの生活を支えてくれている人がいる。」ということに気付く有意義な体験をしました。子どもたちは地域で働く方々の願いを知り、「すごい!」「そうだったんだ!」と初めて知ることに目を輝かせていました。今回学んだことを胸にとめ、地域に貢献できる子どもたちに育ってほしいです。